#Uターン促進
#企業知名度向上
#郷土愛の育成
#地元貢献

目標金額
300万円
受付終了
7月1日(火)

残したい、守りたい。
企業・ひと・技
応援ファンド

人財不足という地域課題に挑む
ぽーぽいプロジェクトを実施したい！

地域の未来をつなぐ「ぽーぽいプロジェクト」にご支援をお願いします！

こんにちは。Felis株式会社の熊田舞弥です。
私は、福島工業高等専門学校在学中に地元福島の未来をもっと明るくしたいという想いから、Felis株式会社を立ち上げました。

今、若い世代の多くが地元を離れていく中で、「福島にも魅力的な企業や人がたくさんいる」ということを、もっと多くの人に知ってほしいと感じています。

そこで、「ぽーぽいプロジェクト」をスタートします。

「ぽーぽい」とは福島の方言で「あたたかい」という意味。福島の“あたたかさ”を届けるため、県内の企業と連携し、地元産品とともに企業の魅力を紹介する情報誌を年２回お届けします。

さらに月１回のメール配信も行い、福島にゆかりのある方々に、今の福島を“見える化”して発信していきます。

このプロジェクトを通じて、Uターンや地元就職のきっかけをつくり、福島と若者たちをつなげていきたいと考えています。
みなさまからのあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。

福島の魅力や食の体験を通じて、
地元と都市部の人々をつなぎ、
人生の選択肢を広げていきたいです。

熊田　舞弥　Maya Kumada
Felis株式会社　代表取締役

動画を使って企業の魅力を分かりやすく伝える「見える化」に取り組んでいます。地元企業の認知度を高め、地域への関心を広げていくことが目的です。

CROWD FUNDING 磐城国

残したい、守りたい。企業・ひと・技 応援ファンド

このプロジェクトへのご支援の方法

このプロジェクト実現のために、クラウドファンディングに挑戦しています。右のQRコードにアクセスしていただき、ぜひ皆様からのご支援ご協力をよろしくお願いします。

1 プロジェクトページを開き、【 プロジェクトを支援 】ボタンを押してください。

2 ご希望のリターンを選択してください。

3 リターンの合計金額を確認し、必要な場合は上乗せ支援やクーポンを設定してください。

4 会員登録する。
※会員登録済の場合はログインしてください。

5 支援情報を入力し、お支払いください。

6 このクラウドファンディング支援締め切り後、順次リターン返礼いたします。

大歓迎

お手渡しのご支援も大変嬉しいです！

Felis 株式会社

電話 080-9332-4360

※直接お越しになる場合には事前にご連絡をお願いします。

ご支援いただいた方へのお礼「リターン」

このプロジェクトへのご寄付をしてくださる皆様へ、特別な返礼品をご用意しました。
ここでしか手に入らない品や現地での体験等、ぜひお楽しみください。

個人向け返礼品一覧

個人向け①
3,000円コース
お礼のメールと情報誌PDFを送ります！

個人向け②
5,000円コース
お礼のメールと情報誌PDFを送ります！

個人向け③
1万円コース
お礼の手紙（PDF）と情報誌を送ります！

個人向け④
5万円コース
お礼の手紙（PDF）と情報誌を送ります！

個人向け⑤
10万円コース
お礼の手紙と情報誌を送ります！

起業向け返礼品一覧

-企業向け-
①地域応援プラン
50万円
情報誌への情報掲載・メールの配信をします！返礼品の詳細は下記をご覧ください！

-企業向け-
②情報誌プラン
30万円
情報誌への情報掲載をします！返礼品の詳細は下記をご覧ください！

-企業向け-
③メールプラン
30万円
メールの配信をします！返礼品の詳細は下記をご覧ください！

-企業向け-
④応援プラン
5万円
情報誌内支援者様一覧にお名前掲載・情報誌を送ります！

-企業向け-
⑤エールプラン
1万円
情報誌内支援社様一覧にお名前掲載・情報誌を送ります！

画像はイメージです。返礼品は予告なく変更になることがあります。詳しくは、プロジェクトサイトをご確認ください。

CROWD FUNDING
磐城国

残したい、守りたい。
企業・ひと・技
応援ファンド

様々なプロジェクトがあります。詳しくはこちらから。

https://camp-fire.jp/curations/iwakinokuni

【 企業・ひと・技　応援ファンドとは？ 】

次世代に継承する技術やサービス、商品を持つ事業者や、コロナ禍を乗り越えるための新しいビジネスモデル構築に取り組む事業者を支援するプロジェクトです。 いわき市、いわき産学官ネットワーク協会、いわき信用組合、いわき商工会議所等の連携による “オールいわき” 体制のもと、クラウドファンディングに挑戦する地域の事業者にノウハウを提供し、広報や支援の呼びかけ等を行います。